



全力投球

湖南省立石部中学校 学校便り NO4

☆スマホから ホームページ右上▷ 三 ▷広報(全力投球)

☆パソコンから ホームページ▷その他▷広報(全力投球)

カラーで見えていただくことができます。

初めての定期テストに向けて 1年生 《大盛況：テーマ別学習会》



1年生にとっては、初めての定期テストがおこなわれました。定期テスト前の放課後には「テーマ別学習会」がおこなわれました。各教科の学習内容を復習する大変よい時間になりました。1年生の皆さんの意欲は素晴らしいものがありました。時間によっては、教室に入りきれないほどの人数が集まりました。学ぼうとする意欲、わかろうとする気持ち、皆で頑張ろうとする姿勢、とても素晴らしいと思います。



初めての定期テストの取り組みを振りかえってみましょう。良かったところはこれからもどんどん続けていきましょう。逆に反省しなければならないところは、良いように改善していきましょう。また、テスト前だけではなく、普段の予習や復習、授業の態度などもこの機会に振り返ってみましょう。

初めての進路に向けて 3年生《親子進路学習会》

親子進路学習会が6/24に開催されました。進路学習会に先立って、修学旅行についての説明がおこなわれました。今年度の修学旅行は、9月10日11日の1泊2日、山中湖方面で実施する予定です。

進路説明会は、多目的室、体育館に分かれて、12校の高等学校の先生方から、高等学校の特色やカリキュラム、進路実績などの説明を受けました。生徒と保護者のみなさんは、

希望したブースを訪れ、熱心に話を聞いていました。今後、夏季休業中には、高等学校の体験入学なども予定されています。これらのことを参考にしながら、自分の志望をかためていきます。3年生にとっては、いよいよ本格的な受験勉強の季節になってきました。自分の将来について考えていきましょう。



またたき

学年目標決定 瞬 その一瞬を大切に 2年生



2年生では、学級委員会を中心に、今年の学年目標を決定しました。話し合いの結果学年目標は『瞬(またたき) その一瞬を大切に』となりました。今、生活している、生きている、その瞬間を大切に過ごしていくことが、人生を輝かすことにつながっていくという意味です。学年のフロアーに1人ひとりの思いが掲示されています。





7月～10月の行事予定

(新型コロナウイルスの感染状況等で、変更もありえます)

☆7月行事

- ◇16 (金)
終業式・給食無し
- ◇17 (土) 18 (日)
夏季ブロック大会
- ◇23 (金)
吹奏楽コンクール予選
- ◇28 (水) 29 (木)
夏季総体県大会
- ☆8月行事
- ◇10 (火)～13 (金)
学校閉庁日
- ◇23 (月)～27 (金)
全校登校日
- ◇30 (月) 31 (火)
3年生登校日

☆9月行事

- ◇10 (金)～11 (土)
3年修学旅行
- 13 (月) 3年振替休日
- ◇21 (火) 22 (水)
第2回定期テスト
- ☆10月行事
- ◇1 (金) 体育祭
- ◇15 (金) 秋季総体
- ◇18 (月)～22 (金)
全校三者懇談会

※8/21 (土)

PTA 親子美化作業については中止いたします。

《入学試験の日程》

- 2月8 (火) 9 (水)
県立推薦特色スポーツ
・文化芸術選抜
- 3月9 (水)
県立一般入試学力検査
- 3月10 (木) 実技検査
- 3月15 (火) 卒業式
- 3月16 (水) 県立入学許可予定者発表
- ※入試の日程が決まりました。



図書委員会の活動「本の帯コンテスト」が行われました。選ばれた優秀作品は湖南市内の各書店、図書館にて展示されます。

西谷書店 (7/17～7/27)

甲西図書館 (7/28～8/5)

がんこ堂石部店 (8/7～8/22)

石部図書館 (8/24～9/3)

ツタヤ (9/4～9/20)

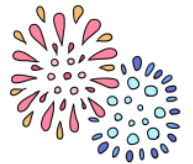
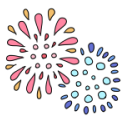
ご都合がございましたら、ぜひ、足をお運びいただけたいと思います。



ひよこ (校長のつばやき)

ひよこ鑑定士という職業があります。ひよこのときに、雄と雌を見分けて、わけていくそうです。高度な技術が必要で、資格を取るのはいへん難しいと聞いています。

ひよこ鑑定士という職業があることなど知らなかった小学1年生のころの話です。まだ、大阪に住んでいました。人口増で小学1年生は6クラスある大きな学校でした。ある日、なぜか校門でひよこが売られていました。「かわいい。欲しい」と思いました。おじさんの前に座り込んで見ていました。お金は持っていません。上級生のお兄さんが買いました。もう我慢できません。家まで走りました。「おかあさん。ひよこを売ってた。欲しい。」いくらだったかは覚えていません。「絶対大切に育てる」という約束でOKが出ました。「入れ物もっていき」母親は「青いざる」を持たしてくれました。「ざる」を手に持ち学校に全力で戻りました。「ああ良かった。」まだ、ひよこは売られていました。先ほどとは別の上級生のお兄さんが買っています。「はい。」ヒヨコを売っているおじさんは紙袋に入れて渡しています。「あっ紙袋でもらうんだ」と思うと、手に持った「青いざる」が恥ずかしくなりました。服の中、おなかに隠しました。「ひよこください。」3匹買いました。紙袋に入れてくれるのをまわっていると、おじさんは「入れ物もってるやん」と腹に隠した「青いざる」を指さしました。(今、考えたら、そりゃ気づきますよね。)上級生のお兄さんに「ざる」を少し笑われました。「ざる」に入れたひよこが落ちないように丁寧に、でも急いで家に持って帰りました。2階建ての長屋に住んでいました。小さな庭がありました。イチジクと桃の木を植えていました。イチジクは毎年できていましたが、桃は実がなったことはありません。その庭で3匹のひよこを放し飼いしました。1羽は弱っていましたが、えさや水をあげると元気になりました。ひよこの家は近所のお兄さんが空き箱で作ってくれました。



昭和40年代前半です。現代と比べて、貧しくて、不衛生で、不便な時代でした。それでも、それなりに毎日が楽しかった思いがあります。数年前、近くを車で通ることがありました。住んでいたところを一目見ていこうと思いましたが、しかし、変わりすぎていて、わからなくて、たどりつくことができませんでした。今度コロナがおさまったら、電車を乗り継いで行こうと思っています。そして、住んでた長屋、遊んだ公園、通った学校、5個10円のたこ焼き屋さん、など幼いころの思い出の場所を探すつもりです。(残っていないかも、その時はせめて名残だけでも)

何十年たっても、皆さんにとって石部中がすてきな思い出の場所となるようにしていかなければと思います。それには全校全員の力が不可欠だとも思っています。